

「笑顔いっぱい!フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名:社会福祉法人アコモード

1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

法人の事業のひとつとして主に知的障害者への支援を行ってきた中で、関係機関や保護者から障害者雇用の要望があったため、法人の事業所で対応することとなった。

2. 障害のある人が従事している主な業務

- ・特別養護老人ホームや併設する通所介護施設において、シーツ等リネン類の交換
- ・居室、食室の清掃等の環境整備
- ・入浴後の整髪

3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・行う業務ごとの場所や内容を写真で示した一日の業務のタイムスケジュール表を作成した。
- ・市の障害者就労支援センターのジョブコーチから従業員に対し、障害特性に関する説明をして もらった。
- ・障害者雇用の研修会で入手した資料を回覧し、共通理解に努めた。

4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・定期的にジョブコーチと本人が話す機会を設けた。
- ・ジョブコーチが聞き出した本人の要望を各部署の責任者とジョブコーチが協議し、要望に沿えるようにした。具体的には夏季の暑い時期の出勤時間や出勤日の調整、水分補給について協議を 行った。

5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関(我孫子市障害者就労支援センター)

活用して良かった点

- ・「面接→職場体験→就労に向けての環境整備→就労開始」までの一連の流れについて適切な助 言を得ることができた。
- ・就労後、本人、職場責任者との打ち合わせの場にジョブコーチが同席し、本人と職場の間を取り持ってもらえた。